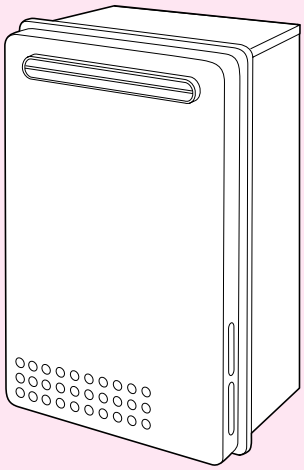
ガス給湯器

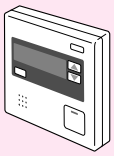
133-H100/H102/H105/N010型
133-H410/H412/H415/N410型



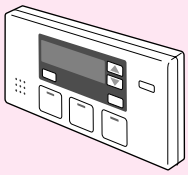
（133-H100型）

＜BL認定品＞　型式名　YS2466R
YS2466RT
YS2466RM
GQ-2437RX

YS1666R
YS1666RT
YS1666RM
GQ-1637RX



（台所リモコン）



（浴室リモコン）

取扱説明書 保証書付

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
・この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。
・保証書の内容もよくお読みいただき、保証期間・保証内容などを確かめてください。
・この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAR8440

SAR8440 T

もくじ

もくじ ····· 2
必ずお守りください(安全上の注意) ····· 3
初めてお使いになるときは ····· 7
各部のなまえとはたらき(機器本体) ····· 8

リモコンに記載の型番をお確かめのうえ、それぞれの説明をお読みください

型番 138-H004型 138-H005型 をお使いの場合	型番 138-N005型 138-0043型 をお使いの場合
各部のなまえとはたらき(リモコン) ····· 10	各部のなまえとはたらき(リモコン) ····· 24
台所リモコン(138-H004型) ····· 10	台所リモコン(138-N005型) ····· 24
浴室リモコン(138-H005型) ····· 12	浴室リモコン(138-0043型) ····· 25
使いかた	使いかた
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす ··· 14	浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす ··· 26
台所リモコンで時計を合わせる ····· 15	時計を合わせる・時計を表示させる ····· 27
お湯を出す/お湯の温度を調節する ···· 16	お湯を出す/お湯の温度を調節する ···· 28
おふろのお湯はりをする<オート止水> ····· 18	おふろのお湯はりをする ····· 30
お湯はり温度(ふろ温度)を調節する ··· 20	リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた ··· 32
お湯はり湯量を調節する ····· 21	表示の節電を切り替える ····· 33
各設定を変更する ····· 22	

リモコンがない場合

お湯を出す/お湯の温度を調節する ····· 34

凍結による破損を予防する ····· 35
日常の点検・お手入れのしかた ····· 37
故障・異常かな？と思ったら ····· 39
アフターサービスについて ····· 44
主な仕様 ····· 45
保証書 ····· 裏表紙

必ずお守りください(安全上の注意)-1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容です。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

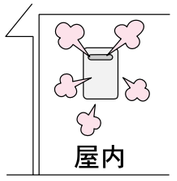
1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

ガス漏れ時は、絶対に

- 火をつけない
- 電気器具のスイッチの入・切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、
火災の原因になります。

屋内に設置しない



一酸化炭素中毒の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-2

⚠警告

異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1．給湯栓を閉める
2．運転スイッチを「切」にする
3．ガス栓・給水元栓を閉める
4．販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する

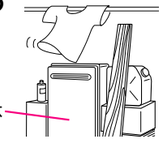
入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

燃えやすい物をまわりに置かない（洗濯物、新聞紙、灯油など）



火災の原因になります。

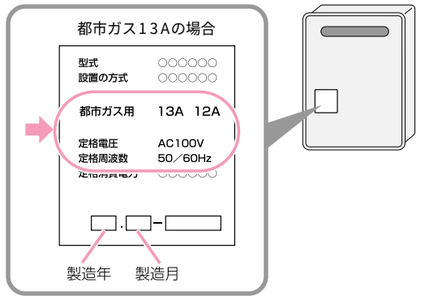
ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、販売店または、もよりの大阪ガスに依頼する

安全に使用していただくため。

スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

必ず銘板に表示のガス・電源で使用する



表示以外のガス・電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。
わからない場合は、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

子供を浴室内で遊ばせない 子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

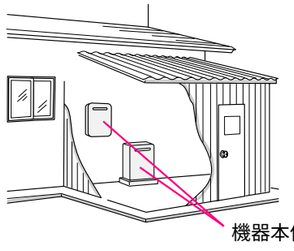
灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

火災の原因になります。

修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。

増改築などで屋内状態にしない（波板囲いなどをしない）



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

（つづく）

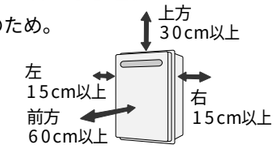
（つづき）

太陽熱温水器との接続時の注意

【リモコンがある場合】
太陽熱温水器とは絶対に接続しない。
お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。
【リモコンがない場合】
太陽熱温水器との接続は可能ですが、やけど予防のため、混合水栓が付いていることを確認してください。

燃えやすい物とは離す（樹木、木材、箱など）

火災予防のため。



⚠注意

必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。

電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

電源プラグのほこりはときどき取る

ほこりがたまると、発火の原因になります。

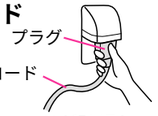
電源コード、電源プラグの破損・加工をしない
束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。

給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

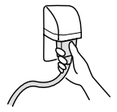
思わぬ事故を予防するため。

電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

やけど予防のため。

乾電池に関する注意（お願い）

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客様で旧機器の処理される場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計を合わせてください。
※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。

（つづく）

必ずお守りください(安全上の注意)-3

（つづき）

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

業務用のような使いかたをしない

製品の寿命を短くします。
業務用のような使いかたをした場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

停電後（または電源プラグを抜いたあと）は、設定した現在時刻を確認する

停電すると運転が停止し、また設定した現在時刻がリセットする場合があります。

凍結による破損を予防する（☞P35,36）

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞P36）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする

雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや塩素系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコン・防水型増設リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

台所リモコン・増設リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になります。
シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシ(網入りガラスなど)に当たらないように設置する(増改築時注意)

ガラスが割れたり変色する原因になります。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

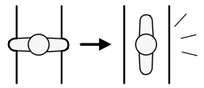
水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合は保証期間内でも有料修理になります。

初めてお使いになるときは

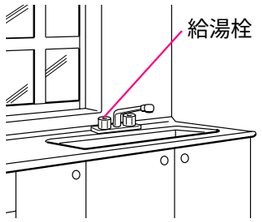
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1〜4 の手順でおこなってください。

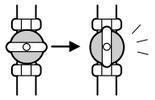
1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

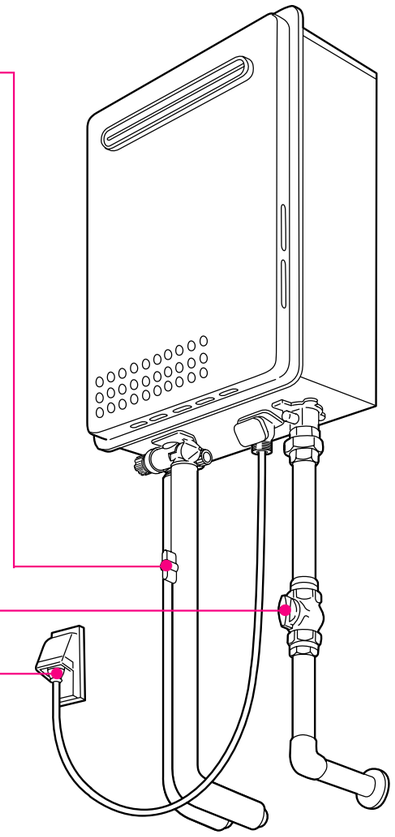


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

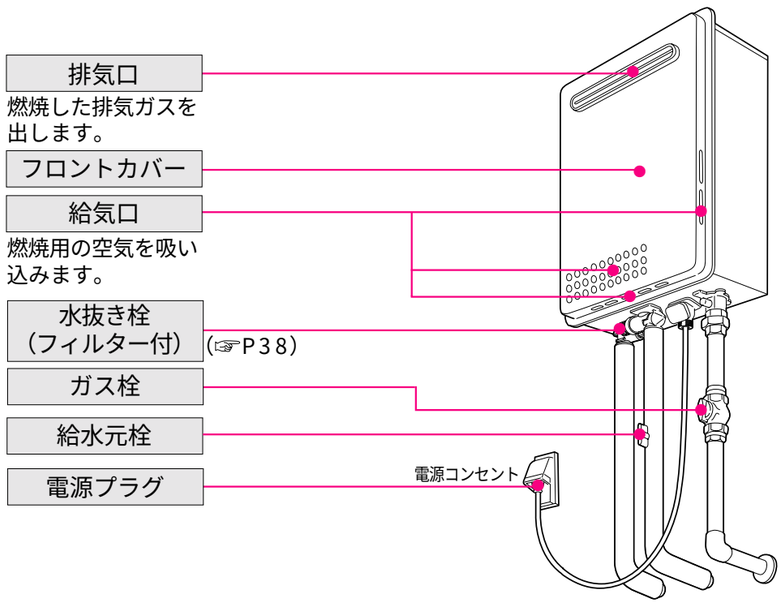
ぬれた手でさわらない



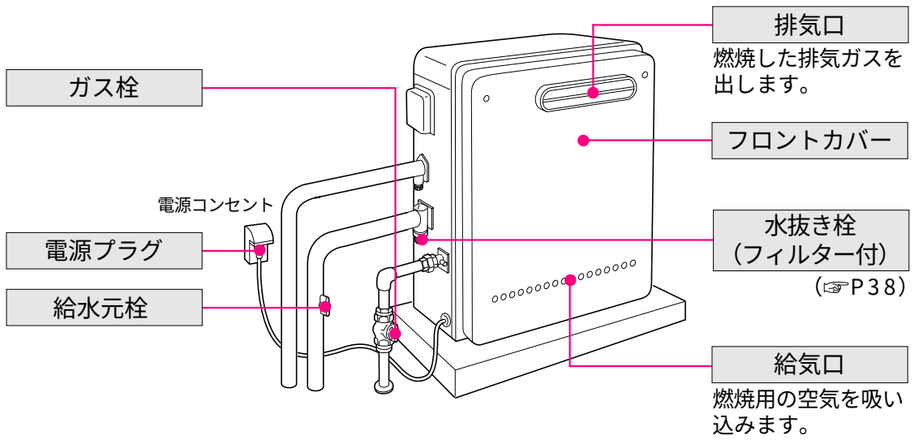
（例：133-H100型）

各部のなまえとはたらき（機器本体）

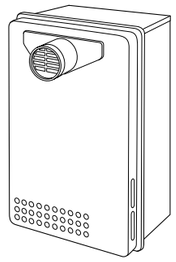
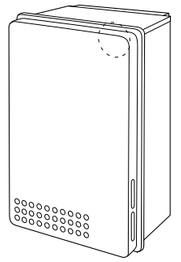
【屋外設置壁掛形】
133-H100型，133-H410型



【屋外設置据置形】
133-N010型，133-N410型



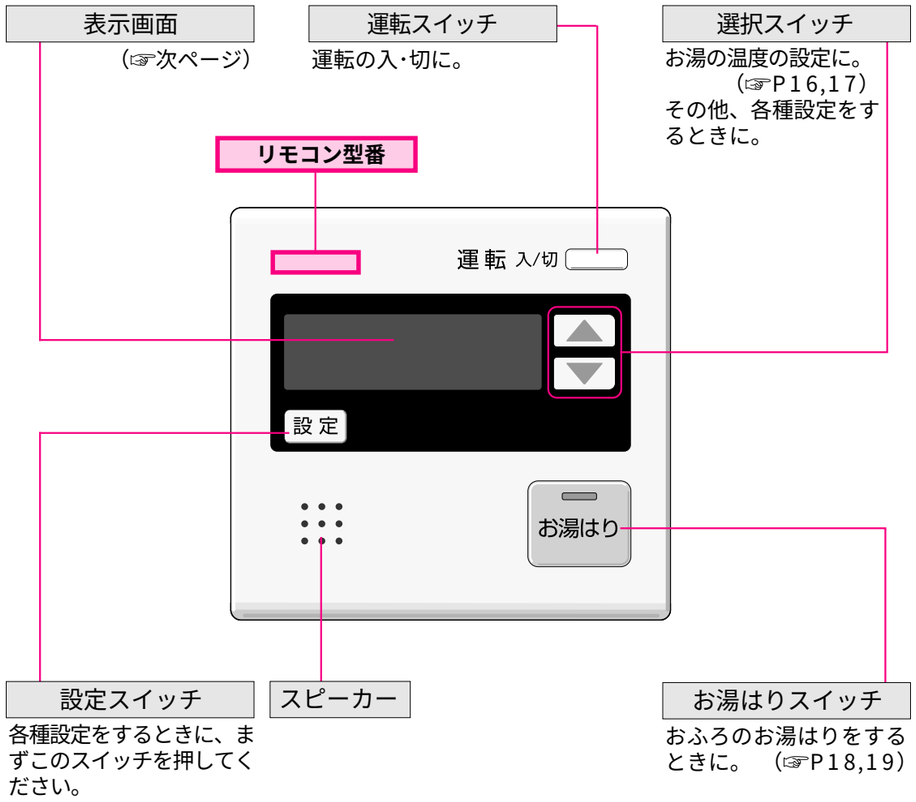
※上のイラストは施工例です。
　配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形
屋外設置形	133-H102型 133-H412型	133-H105型 133-H415型
		

各部のなまえとはたらき（リモコン-1）

台所リモコン（138-H004型）＜別売品＞

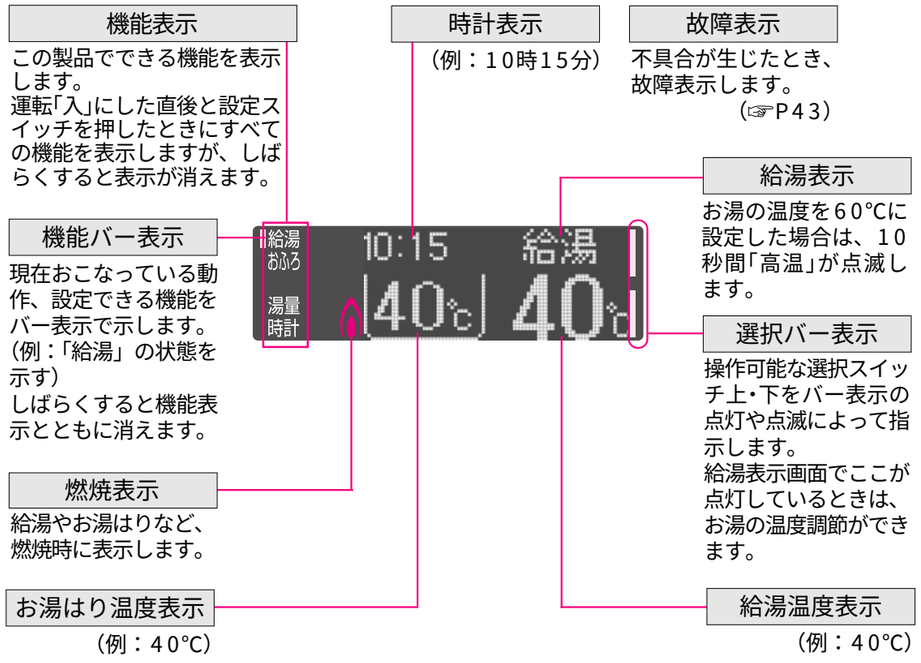
(台所などに取り付けます)



その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

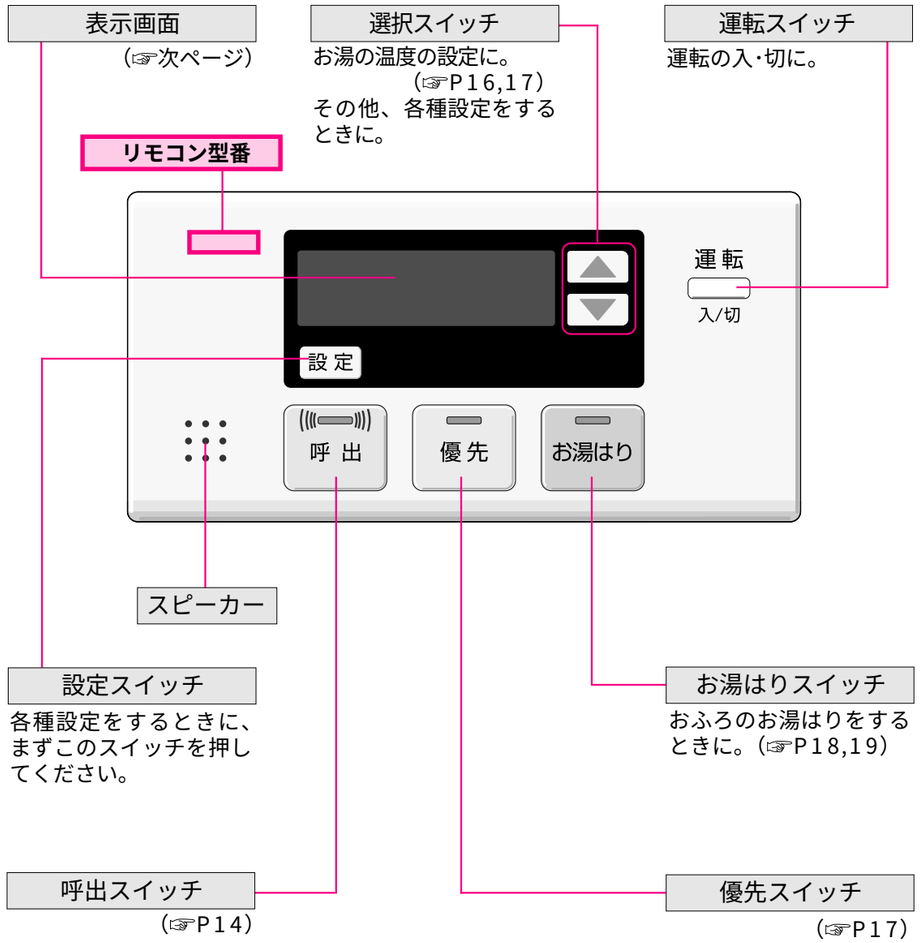
下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。



各部のなまえとはたらき（リモコン-2）

浴室リモコン（138-H005型）＜別売品＞

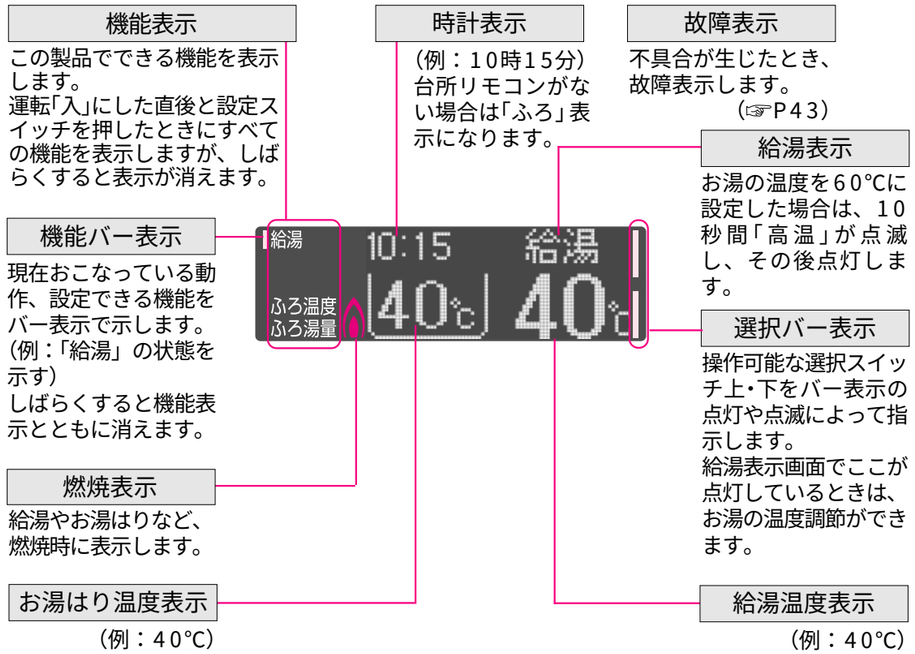
(浴室に取り付けます)



その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

表示画面

下記の表示画面は説明のため、基本的なもののみ表示したものです。
実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

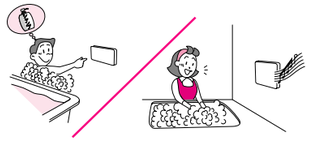


使いかた

浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす
（台所リモコンがある場合）

（浴室リモコン）

浴室にいるときに、何か必要な物があったり
気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで
知らせることができます。
（インターホンではないので会話はできません）



呼出スイッチを 押す

チャイムで呼び出します。

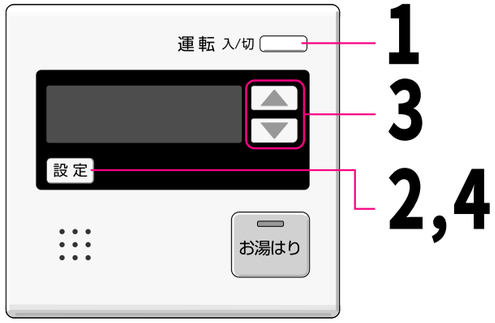
押し続けると、手を離すまで呼び出し音をくりかえし
ます。

●呼出スイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。
●台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

使いかた

台所リモコンで時計を合わせる
（台所リモコンがある場合）

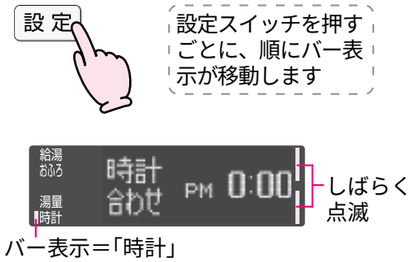
（台所リモコン）



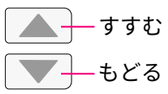
時計合わせは台所リモコンでします。
（浴室リモコンではできません）

1 運転スイッチを「入」にする

2 設定スイッチを押して バー表示を「時計」の位置にする

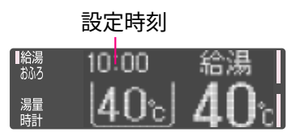


3 選択スイッチで 現在時刻を設定する



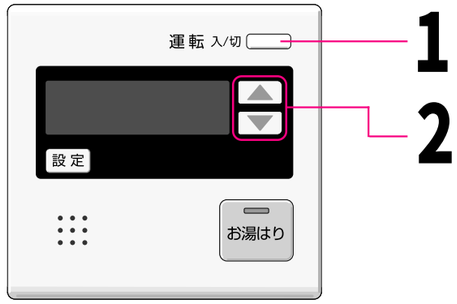
一度押すごとに1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

4 設定スイッチを押して 給湯表示画面に戻す



使いかた
お湯を出す/お湯の温度を調節する

（台所リモコン）



（浴室リモコン）

ここでは台所リモコンでご説明します

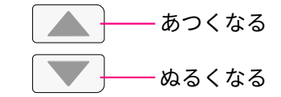
＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

前回に設定した給湯温度
（例：40℃）

＜一度設定すると記憶します＞

2 選択スイッチで給湯温度を調節する
（変更しないときは温度を確認する）



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける

燃焼中 点灯

4 使用後は給湯栓を閉める

消灯

お湯の温度の目安

（℃・目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など							高温

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

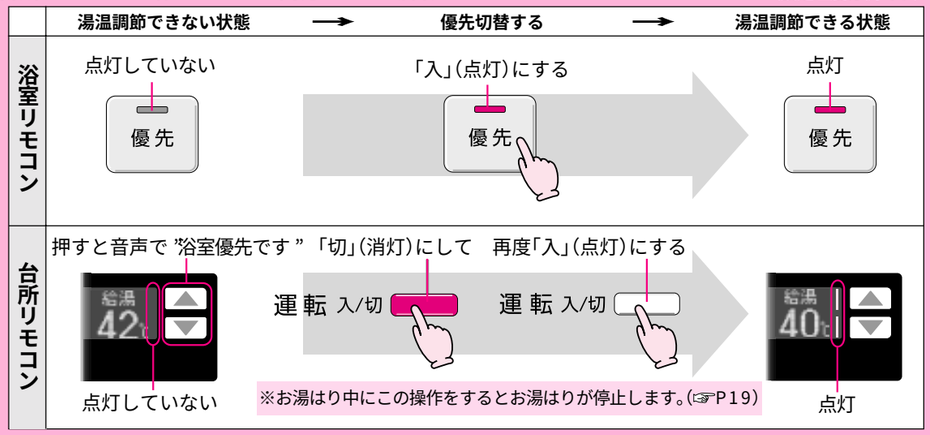
〈故障ではありません〉

＊低温（食器洗いなど）に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなる場合があります。

＊給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。（☞P40）

温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください＜*優先切替*＞
（台所リモコン・浴室リモコン両方がある場合）

（設定温度は例です）



※お湯はり中にこの操作をするとお湯はりが停止します。（☞P19）

⚠警告

やけど予防のために

高温注意

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

約10秒間 点滅→点灯

●60℃に設定したときは、
・音声で“あついお湯が出ます。給湯温度を60℃に変更しました”
・高温表示が約10秒間点滅（その後点灯）
でお知らせします。

＜リモコン表示画面＞

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

使いかた

おふろのお湯はりをする＜オート止水＞

（台所リモコン）

（浴室リモコン）

ここでは台所リモコンでご説明します

運転前の準備

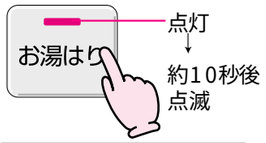
1．浴そうの排水栓を閉める。
2．浴そうのふたをする。
（お湯はり部分は開ける）

＜運転スイッチ「切」のとき＞

1 運転スイッチを「入」にする

運転 入/切 ― 点灯

2 お湯はりスイッチを「入」にする



お湯はり温度（例：40℃）

選択スイッチでお湯はり温度を変更できます。

給湯栓を開ける前にお湯はりをやめたいとき

お湯はりスイッチを「切」にする。
（ランプ消灯）

3 おふろの給湯栓を開ける

点灯

※サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度を最も高温に設定してください。

給湯栓を開けたあとお湯はりをやめたいとき

給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。
※“ お湯はりの設定を解除しました ”と音声でお知らせし、お湯はりランプが消えるまで給湯栓を開けないでください。

■サーモ付混合水栓を使用している場合

●お湯はり時は必ず水栓側の温度設定を「H」または「高」の位置まで回して使用してください。

中間の位置で使用すると、浴そうからお湯があふれる場合があります。

※給湯栓の構造により「H」または「高」の位置でもお湯はり完了後、水が多少流れる場合があります。湯温がさがったり、浴そうからお湯があふれることがありますので、メロディが鳴ったらすぐに給湯栓を閉めてください。

⚠警告 **やけど予防のために**

高温注意

給湯栓を閉めた後、水栓側の温度設定は温度40℃くらいの位置に戻してください。

＜オート止水＞とは

浴そうにお湯をはるときお湯はり湯量を設定（☞P21）しておくと、その量になったときにリモコンのメロディと音声（“ おふろが沸きました ”）でお知らせし、お湯が自動的に止まります。
（給湯栓は開いたままなので必ず閉めてください）

お湯はり完了後10分以内に給湯栓を閉めなかった場合は、お湯が使用できません。
その場合は、リモコンの音声や表示でお知らせしますので、それに従って操作してください。
その後、お湯が使用できます。

4 お湯はりメロディが鳴ったらおふろの給湯栓を閉める

メロディでお知らせ
＋
音声で“ おふろが沸きました ”
“ 給湯栓を閉めてください ”

※他でお湯を使用している場合はその給湯栓も閉めてください。

＜給湯栓を閉めると＞
・しばらくして（約30秒以内）音声で“ お湯はりの設定を解除しました ”とお知らせします。
・お湯はりランプが消灯します。

＜給湯栓を閉めなかったら＞
メロディが鳴ってから約10分間、給湯栓が閉まったかどうかを確認するため自動的に機器が水を流し、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。
給湯栓を閉めると水は止まります。

＜メロディが鳴ってから給湯栓を閉めないまま約10分経過したら＞
＜お湯はり中に給湯栓を開けたままで運転スイッチまたはお湯はりスイッチを「切」にしたら＞
下記のような音声や表示が出ますので、それに従って操作してください。

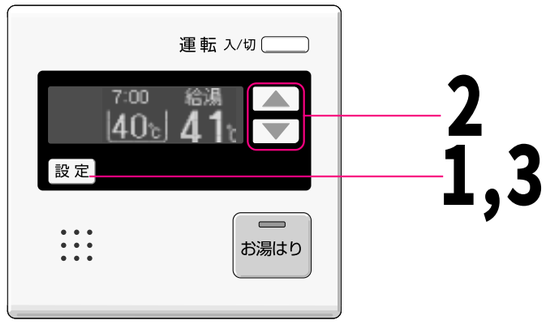
音声	“ 給湯栓を閉めてください ” “ お湯はりスイッチを押してください ”		
表示	全ての給湯栓をしめて下さい	お湯はりスイッチを押して下さい	運転スイッチを押して下さい
	しばらくおまち下さい	左の表示が出た場合は、 ※“ お湯はりの設定を解除しました ”と音声でお知らせしてお湯はりランプが消えるまで、給湯栓を開けないでください。	

●音量を「なし」に設定するとお湯はりメロディは鳴りません。（☞P23）
●お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、お湯はり温度のお湯が出ます。
●お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。
●前日などの残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
●残り湯（水）がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っているお湯（水）の量だけ、設定したお湯はり湯量より多くなります。

使いかた

お湯はり温度(ふろ温度)を調節する

(台所リモコン)



ここでは台所リモコンでご説明します

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

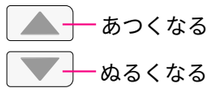
1 設定スイッチを押してバー表示「おふろ」の位置にする

設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示=「おふろ」　しばらく点滅

前回設定したお湯はり温度
(例：40℃)

2 選択スイッチでお湯はり温度を調節する



変更したお湯はり温度
(例：42℃)

3 設定スイッチで給湯表示画面に戻す

お湯はり温度

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2の段階で変更した温度で確定されます。

お湯はり温度の目安

(℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。)

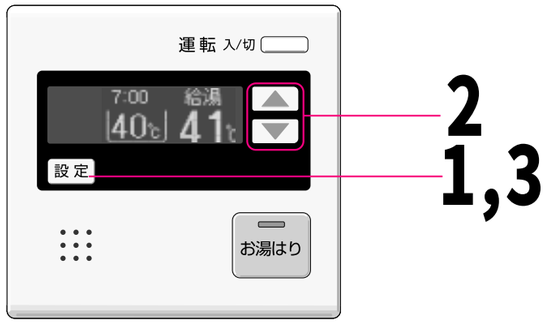
37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定(工場出荷時)＝40℃

使いかた

お湯はり湯量を調節する

(台所リモコン)



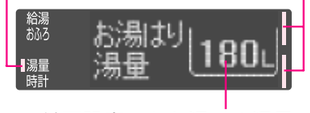
ここでは台所リモコンでご説明します

※運転スイッチ「切」のときは必ず「入」にしてください。

1 設定スイッチを押してバー表示「湯量」の位置にする

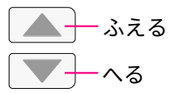
設定スイッチを押すごとに順にバー表示が移動します

バー表示=「湯量」　しばらく点滅



前回設定したお湯はり湯量
(例：180L)

2 選択スイッチでお湯はり湯量を調節する



変更したお湯はり湯量
(例：200L)

3 設定スイッチで給湯表示画面に戻す

最後に設定スイッチを押し忘れた場合でも、2の段階で変更した湯量で確定されます。

お湯はり湯量

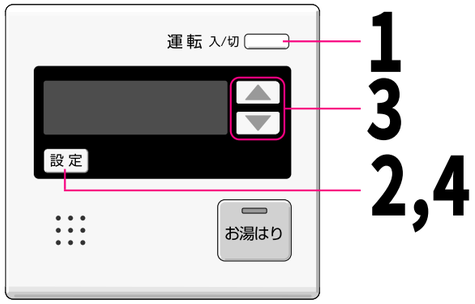
40～260(20Lきざみ)・300・350・400の値で設定ができます。

※初期設定(工場出荷時)＝180L

使いかた

各設定を変更する/連絡先を表示させる

（台所リモコン）



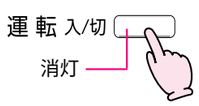
（浴室リモコン）

(1)次のような設定の変更ができます	
リモコンの音量	それぞれのリモコンで設定してください
リモコンの音声ガイド	
リモコンの表示の節電	
給湯温度の上限	台所リモコン・浴室リモコンどちらでも変更できます。
(2)リモコンに連絡先(電話番号)を表示できます	

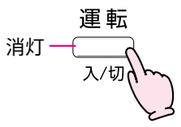
1 運転「切」にする

運転「切」の状態でのみ、各設定の変更ができます。

台所リモコン



浴室リモコン

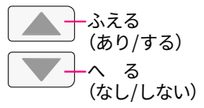


2 設定スイッチを押す

押すごとにそれぞれの設定に切り替わります。

☞次ページ 2

3 選択スイッチで変更する



それぞれの変更をします。

☞次ページ 3

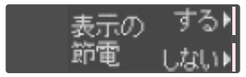
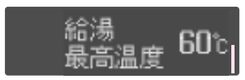
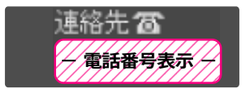
4 設定が完了すれば設定スイッチを押す

続けて他の設定を変更する場合は、再度**2**～**4**の手順で変更してください。

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使用しない場合は、そのまま約20秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

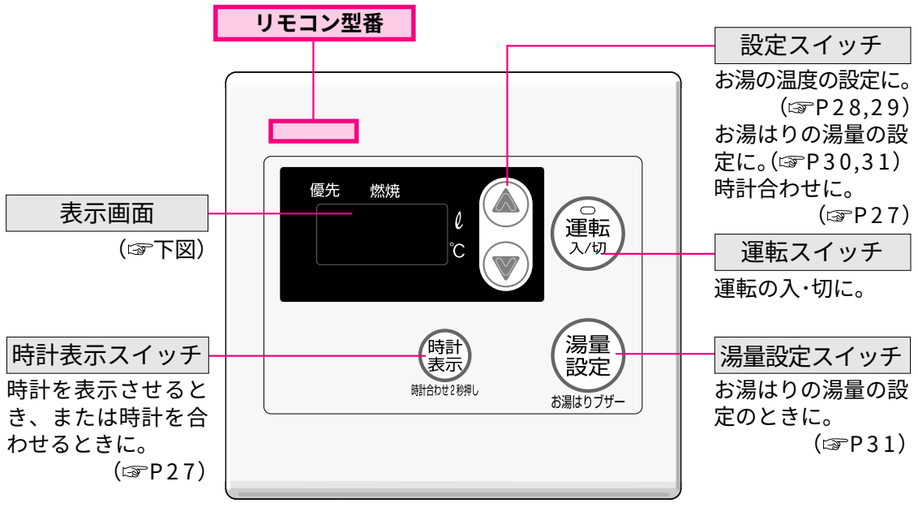
＝初期設定（工場出荷時）

	2 設定スイッチを押す（押すごとに切り替わります）	3 選択スイッチで変更する
音量		なし / 小 / **中** / 大 ※「なし」の設定でも「呼び出し音」(☞P14)は鳴ります。 ※「なし」に設定するとお湯はりメロディ(☞P19)は鳴りません。
音声ガイド		**あり** 操作音と声でお知らせします なし 操作音のみでお知らせします **※操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「なし」に設定してください。**
表示の節電		**する** 無駄な電力消費を防ぐため、また画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはお湯はりの機能を使った場合約1時間)たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯) お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。 ※給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。 しない 運転「入」の状態ならば、画面表示は消えませんが、画面の焼付防止のため、機器を使用しないまま約10分(浴室リモコンはお湯はりの機能を使った場合約1時間)たつと画面の状態が変わります。(スクロール表示) お湯を出したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
給湯温度の上限		32 / 35 / 37～48(1℃きざみ) / 50 / 55 / **60** (単位:℃)
連絡先電話番号 表示		故障のときなど、サービスを依頼される場合に、この方法でご覧ください。 ※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合はこの画面にはなりません。

各部のなまえとはたらき（リモコン）

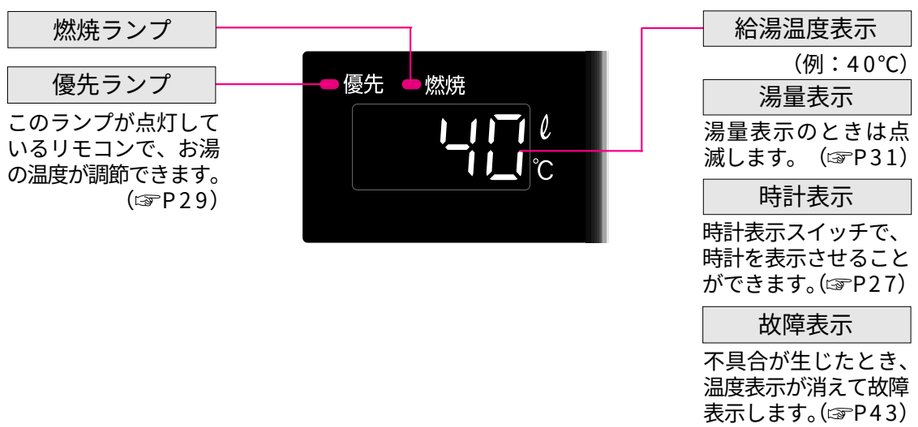
台所リモコン（138-N005型）＜別売品＞

(台所などに取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。

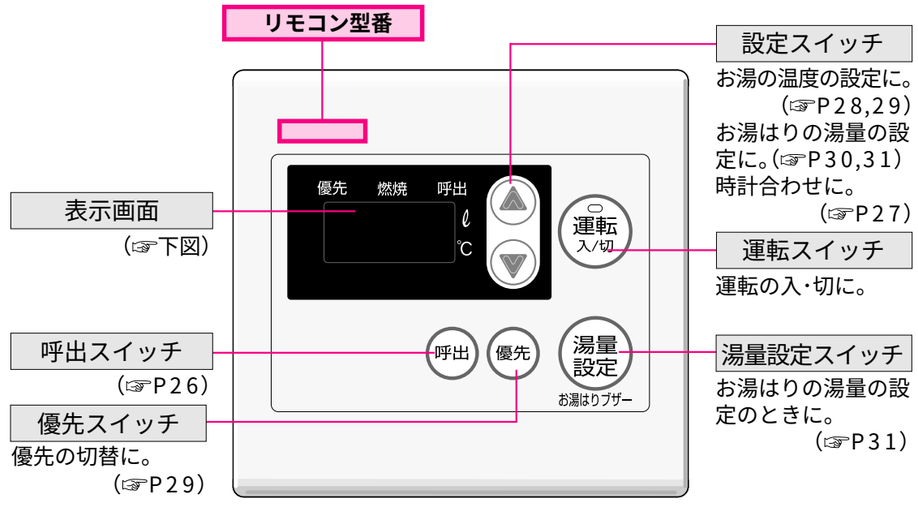


※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

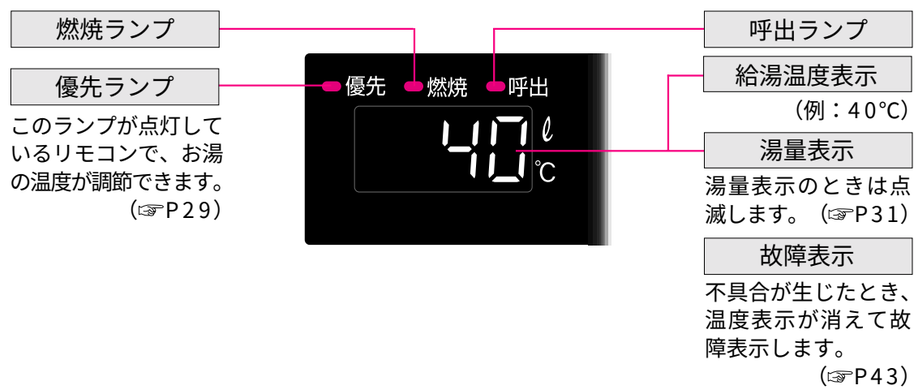
浴室リモコン（138-0043型）＜別売品＞

(浴室に取り付けます)



表示画面

下記の表示画面は説明のため、すべて表示したものです。
実際の運転の時は、該当部分を表示します。



※ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

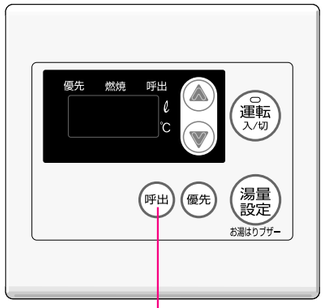
その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

使いかた

浴室から台所リモコンのブザーを鳴らす

（浴室リモコンがある場合）

（浴室リモコン）



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
（インターホンではないので話せません）

呼出スイッチを 押す

ブザーで呼び出します。（呼出ランプ 点灯）

押し続けると、手を離すまでブザーをくりかえします。

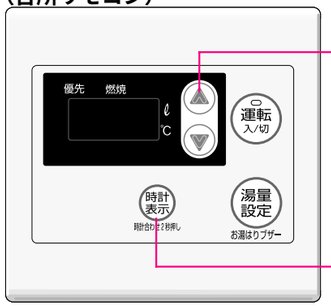
●呼出スイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。
●台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

使いかた

時計を合わせる・時計を表示させる

（台所リモコンがある場合）

（台所リモコン）

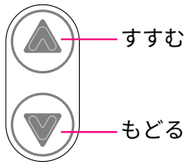


運転スイッチの「入・切」に関係なく、時計合わせや時計表示ができます。
（イラストは「切」の状態です）

時計を合わせる

1 時計表示スイッチを 約２秒押す（PM 0:00 が点滅するまで）

2 時計を合わせる



一度押す毎に１分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。

例：「午前10時15分」のとき

3 時計表示スイッチを 押す

点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。

時計を表示させる

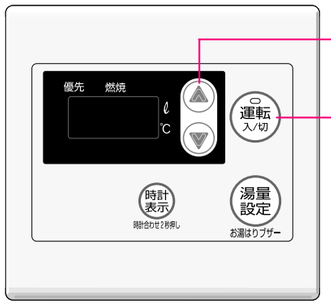
時計表示スイッチを押してください。
もう一度押すと、表示が消えます。

●時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
●お湯の使用中や、60℃の高温設定時に時計表示スイッチを押した場合は、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
●停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると PM 0:00 に表示が変わりますので、時計合わせをしなおしてください。
●時計表示をしているときは、表示の節電はしません。

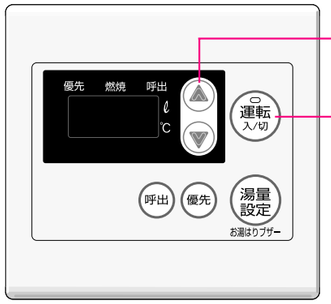
使いかた

お湯を出す/お湯の温度を調節する

（台所リモコン）



（浴室リモコン）

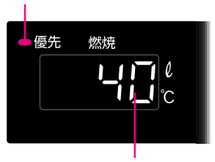


ここでは台所リモコンでご説明します

＜運転スイッチ「切」のとき＞

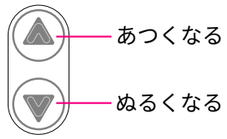
1 運転スイッチを「入」にする

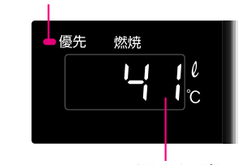
温度表示が点灯します。



＜一度設定すると記憶します＞

2 温度を調節する（変更しないときは温度を確認する）





3 給湯栓を開ける

4 使用後は給湯栓を閉める

お湯の温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど				シャワー、給湯など					給湯など					高温

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

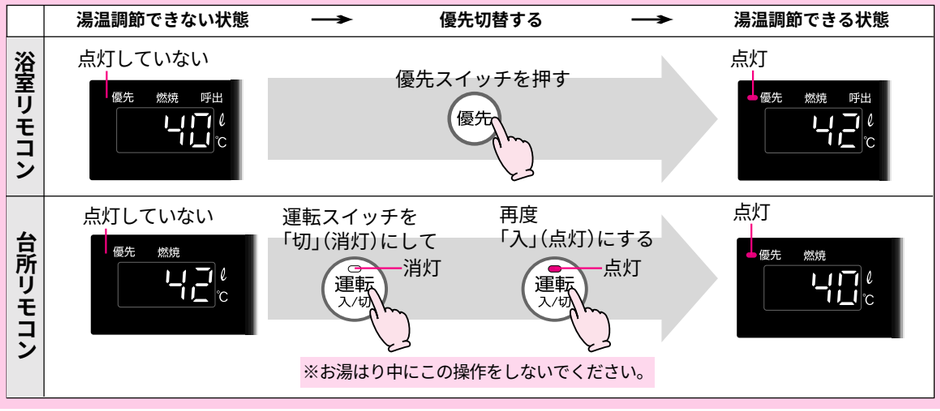
〈故障ではありません〉

＊低温（食器洗いなど）に設定したときは、水温が高い場合、お湯の温度が設定温度よりも高くなる場合があります。

＊給湯栓を開けた直後は、湯温を安定させるため、一定時間湯量が少なくなることがあります。（☞P40）

温度調節ができない場合は、以下の操作をしてください＜*優先切替*＞

（設定温度は例です）



⚠警告

やけど予防のために

高温注意

●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

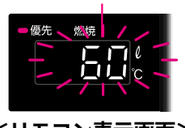
●60℃に設定したときは、温度表示が約10秒間点滅して、高温が出ることをお知らせし、その後、点灯します。

●表示の温度をよく確かめてから使用してください。
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

●シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

約10秒間 点滅→点灯

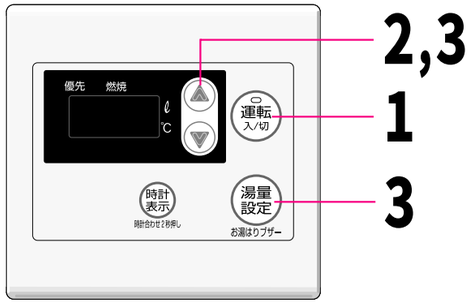


＜リモコン表示画面＞

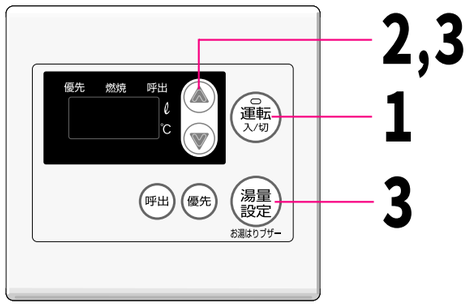
使いかた

おふろのお湯はりをする

（台所リモコン）



（浴室リモコン）



浴そうにお湯をはるとき、お湯の量を設定しておくと、その量になったときにリモコンのブザーが約10秒間鳴ってお知らせします。
（お湯は自動的には止まりません）

※初期設定（工場出荷時）は、180Lの設定です。

お湯はり温度の目安

（℃：目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。）

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ			ふつう				あつめ				

※初期設定（工場出荷時）＝40℃

ここでは台所リモコンでご説明します

運転前の準備

1．浴そうの排水栓を閉める。
2．浴そうのふたをする。
（お湯はりの部分は開ける）

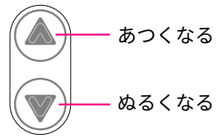
1 運転スイッチを「入」にする

＜運転スイッチ「切」のとき＞

前回に設定した温度（例：40℃）

2 温度を調節する（変更しないときは温度を確認する）

＜一度設定すると記憶します＞

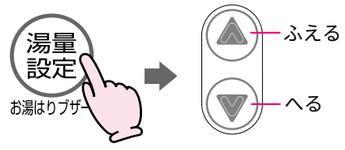


お湯の温度

3 湯量を調節する（変更しないときは湯量を確認する）

＜一度設定すると記憶します＞

湯量設定スイッチを押し（湯量表示点滅）、設定スイッチで調節する。



40～260（20Lきざみ）・300・350・400・990Lの値で調節できます。
（目安の量）

注 990Lの場合、ブザーは鳴りません。

お湯はりの湯量　点滅（例：180L）

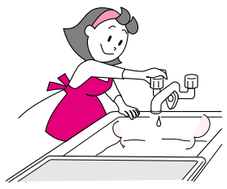
※点滅中に調節できます。
※10秒後、温度表示に変わります。

4 給湯栓を開ける

※サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

5 ブザーが鳴ったら給湯栓を閉める

ブザー（ピッピッ音）が鳴ったら設定量をお湯はりしました。
お湯を止めてください。



注 990Lの場合、ブザーは鳴りません。

⚠警告　優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします

高温注意

浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、おふろも台所リモコンの給湯温度でお湯はりします。
台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

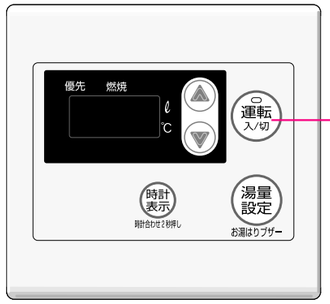
●浴室リモコン・台所リモコンのどちらに優先があっても関係なく、湯量の設定ができます。
●お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。
●残り湯（水）がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯（水）の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
●前日などの残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
●お湯はりをしていなくても、台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

使いかた

リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた

各リモコンで個別に設定できますが、
ここでは台所リモコンでご説明します

（台所リモコン）



リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という音がします。
お好みにより、この音を鳴らないようにしたり、鳴るようにしたりできます。
（お買い上げ時は、鳴るように設定しています）

運転「切」の状態で運転スイッチを約 5 秒間押す

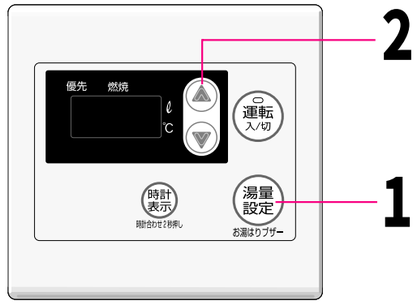
操作音を鳴らすようにするときは、約5秒後に「ピッ」と音がします。
操作音を消すときは、音はしません。

●呼び出しブザーおよびお湯はりブザーは、操作音を消しても鳴ります。

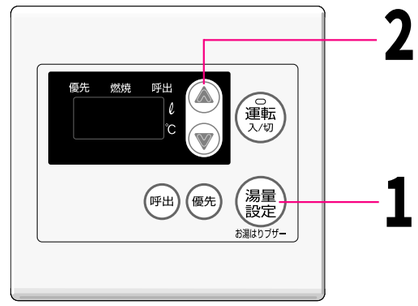
使いかた

表示の節電を切り替える

（台所リモコン）



（浴室リモコン）



無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約１０分たつと画面表示が消えます。
（運転ランプのみ点灯）
再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。

それぞれのリモコンで設定してください

1 運転「切」の状態で、湯量設定スイッチを約 2 秒間押す

《 on 》が点滅します。

2 設定スイッチで変更する

＝初期設定（工場出荷時）

する	無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約１０分たつと表示画面が消えます。（運転ランプのみ点灯） 再使用したり、いずれかのスイッチを押すと再び表示します。
しない	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。

3 そのまま放置する

そのまま約３０秒放置しておくと、運転「切」の状態に戻ります。
そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。

使いかた(リモコンがない場合)

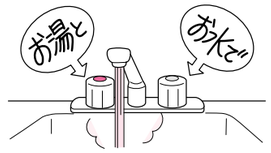
お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60℃の高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

1 電源プラグを電源コンセントに差し込んでいるか確認する

2 給湯栓を開ける

3 お湯の温度を調節する



4 使用後は給湯栓を閉める

通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

⚠警告

やけど予防のために

高温注意

シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

凍結による破損を予防する-1

お願い

＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。

＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

機器内は凍結予防ヒーターで自動的に凍結予防します

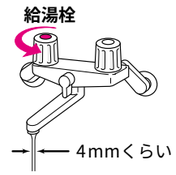
■電源プラグを抜くと凍結予防しないため、電源プラグは抜かない。
(<リモコンがある場合>運転スイッチ「入・切」に関係なく凍結予防します)

＊給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。
(わからないときは、販売店に確認してください)

■低温注意報が発令されたときや冷え込みが厳しいときは、以下の処置をする。<リモコンがある場合のみ>

機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。

1. 運転スイッチを「切」にする。
2. ガス栓を閉める。
3. おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約400cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。
   ※サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、最高温度の位置に設定してください。
4. 念のため、約30分後に再度流れる量を確認する。



＊サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。
やけど予防のため。

<リモコンがある場合>凍結してお湯(水)が出ないとき

■運転スイッチを「切」にする。
気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

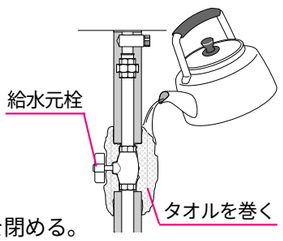
■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください。

1. 運転スイッチを「切」にし、台所などの給湯栓を少し開けておく。
2. ガス栓を閉める。
3. 給水元栓を回してみる(閉めてみる)。

給水元栓が凍結して回らない場合

1)タオルを給水元栓のまわりに巻く。
2)**人肌程度(30～40℃)のぬるま湯**を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意
＊熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
＊機器の電源コード・プラグ、コンセントにお湯がかからないように注意してください。
＊ガス栓とまちがえないように注意してください。



3)給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
4)タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布で拭き取る。
5)今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。
(わからないときは、販売店に確認してください)

給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

※給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

凍結による破損を予防する-2

長期間使用しないときは、水抜きをしてください

⚠注意

高温注意

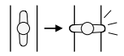
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水が約700cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1 ガス栓を閉める。

2 運転スイッチを「切」にする。

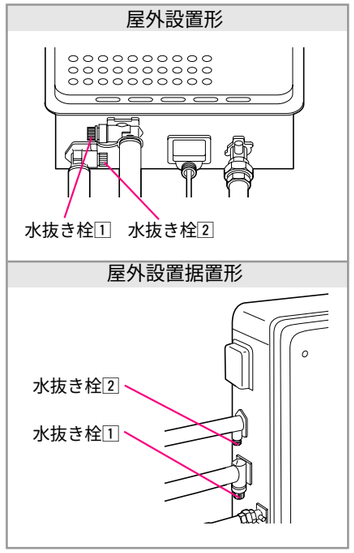
3 **2**の操作より10秒以上経過後、電源プラグを抜く。
ぬれた手でさわらない

4 給水元栓を閉める。 

5 すべての給湯栓を全開にする。

6 水抜き栓[1][2]を左に回して開け、外す。

7 **6**の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓[1][2]、およびすべての給湯栓を閉める。



再使用のとき

1．水抜き栓[1][2]が閉まっていることを確認する。
2．すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
3．P7「初めてお使いになるときは」の手順に従ってください。

日常の点検・お手入れのしかた-1

⚠注意

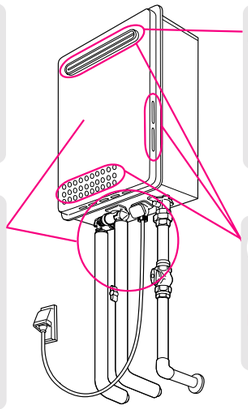
高温注意

点検・お手入れは、リモコンの運転スイッチ「切」または、電源プラグを抜いておこなってください。
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。
やけど予防のため。

点　検（定期的に）

チェック **機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？**
➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック **＊機器の外観に異常な変色や傷はないか？**
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？
＊機器・配管から水漏れはないか？
➡ 現象があった場合は、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。



（例：133-H100型）

チェック **排気口にススがついていないか？**
➡ ついていたら、販売店または、もよりの大阪ガスへご連絡ください。

チェック **排気口・給気口がほこりなどでふさがっていないか？**
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ（定期的に）

機器本体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気をふきとってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

リモコン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

●リモコンの掃除にはベンジンや塩素系の洗剤を使用しないでください。
変形する場合があります。
●浴室リモコン・防水型増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
（台所リモコン・増設リモコンは防水タイプではありません。）

日常の点検・お手入れのしかた-2

お手入れ（定期的に）

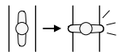
水抜き栓のフィルター

水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

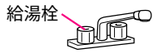
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転を「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。（やけど予防のため）

※水抜き栓などからお湯または水が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

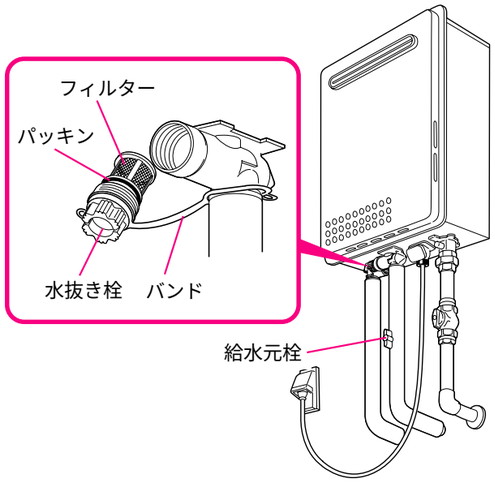
1．給水元栓を閉める。



2．すべての給湯栓を開ける。

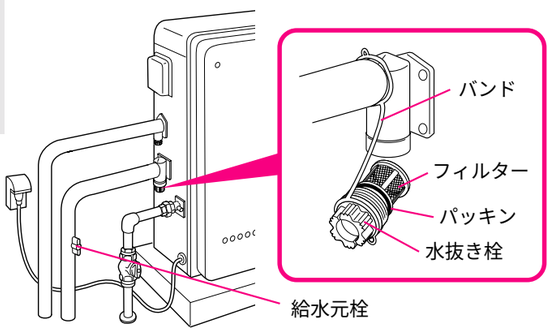


3．水抜き栓を外す。（注1）
4．配管とつながっているバンドから外す。
5．フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。（注2）
6．元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7．すべての給湯栓を閉める。
8．給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



（例 :133-H100型）

（注1）このとき水（湯）が出ます。
（注2）水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。



（例 :133-N010型）

＜定期点検のすすめ（有料）＞

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

故障・異常かな？と思ったら-1

「温度」に関すること

給湯栓を開いても お湯が出ない	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？ ＊ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？ ＊水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？（☞P38） ＊凍結していませんか？（☞P35） ＊運転スイッチは「切」になっていませんか？ ＊電源プラグが抜けていませんか？ ＊給湯栓を閉め忘れていませんか？ ムダなお湯が出るのを防ぐため、機器が自動的にお湯を止めます。 リモコン表示を確認し、表示に従って操作してください。（☞P19）
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	＊機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。
低温のお湯が出ない	＊ガス栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？（☞P16,17またはP28,29） ＊水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。 ＊少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。
高温のお湯が出ない	＊ガス栓が全開になっていますか？ ＊給湯温度設定は適切ですか？（☞P16,17またはP28,29） ＊冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉じてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
お湯の使用中に水になった （途中で火が消えた）	＊給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 ＊水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯にならないことがあります（自動的に燃焼を停止し高温のお湯にならないようにします）。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

（つづく）

故障・異常かな？と思ったら-2

（つづき）

給湯温度の調節ができない	＊操作しているリモコンが優先になっていますか？（☞P17またはP29）
設定したお湯はり温度にならない	＊お湯はり温度（ふろ温度）の設定は適切ですか？（☞P20またはP30） ＊前日など残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。

「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が変化する	＊お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 ＊給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。 ＊お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。
お湯はりの量が設定した湯量にならない	＊お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。 ＊残り湯（水）がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯（水）の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。
設定量までお湯はりしてもお湯はりメロディ・ブザーが鳴らない	＊お湯はりメロディ・ブザーは、機器で燃焼したお湯が設定量連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところで鳴ります。 ＊【リモコン138-H004型、138-H005型の場合】 音量を「なし」に設定していませんか？（☞P23） 音量「なし」の設定の場合、お湯はりメロディは鳴りません。

「リモコン」に関すること

運転ランプが点灯しない	＊停電していませんか？ ＊電源プラグが差し込まれていますか？
リモコンの時計表示が「0：00」になっている	＊停電後、再通電すると表示画面の時計表示が「0：00」になりますので、設定しなおしてください。（☞P15またはP27）
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	＊停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	＊機器を使用しないまま約10分（リモコン138-H005はオート止水機能を使った場合約1時間）たつと、画面表示が消えます。（表示の節電）（☞P23またはP33） お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない （例）運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていない　など･･･	＊表示の節電中は、１回押すと表示の節電を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。 運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	＊表示の節電「する」の設定になっていますか？（☞P23またはP33） ＊給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。
【リモコン138-H004型,138-H005型の場合】リモコンの画面表示がいつのまにか流れるように動いている	＊機器を使用しないまま約10分たつと、画面の焼付防止のため、画面の状態が変わります。（スクロール表示）（☞P23） お湯を出したり、スイッチを押すと、スクロール表示を解除します。
【リモコン138-H004型,138-H005型の場合】お湯はり完了後、お湯はりランプが消灯しない	＊お湯はり完了後、使用していたすべての給湯栓を閉めていないおそれがあります。 リモコン表示を確認し、表示に従って操作してください。（☞P19）

故障・異常かな？と思ったら-3

「音」に関すること

運転を停止しても しばらくの間ファンの 回転音(ブ～ン)がする **運転スイッチを「入・切」したり、 給湯栓を開閉したり、 機器の使用後しばらくすると、 モータが動く音(クックッ、クー、 ウィーン)がする**	＊再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。故障ではありません。

その他

使用中に消火した	＊ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ ＊断水していませんか？ ＊給湯栓は充分開いていますか？ ＊ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ ＊ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？
【リモコン138-H004型,138-H005型の場合】 お湯はり完了後、 水が出たり止まったりする	＊給湯栓が閉まったかどうかを確認するために機器が自動的に水を流すので、給湯栓から少量の水が出たり止まったりします。 使用しているすべての給湯栓を閉めれば止まります。
寒い日に排気口から湯気が出る	＊冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
お湯が白く濁って見える	＊これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違い、無害です。
機器の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯(水)が少しの間出ることがある	＊機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、水抜き栓から水滴がおちることがあります。
浴そうや洗面台が青く変色した	＊浴そうや洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが健康上問題ありません。 浴そうや洗面台をこまめに掃除することにより、着色しにくくなります。

故障表示をお調べください

不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。下表に応じた処置をしてください。

リモコン
138-H004型,
138-H005型
の場合

（表示は例です）

リモコン
138-N005型,
138-0043型
の場合

＜138-N005型＞
（表示は例です）

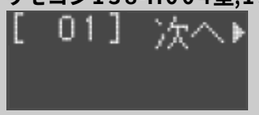
＜138-0043型＞
（表示は例です）

故障表示	原　因	処　置
01	給湯を連続６０分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
11	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していないか、またはＬＰガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。

以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

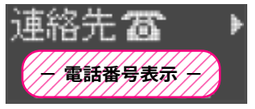
- 上記以外の表示（例：61 など）が出るとき
- 上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- その他、わからないとき

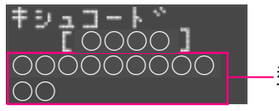
リモコン138-H004型,138-H005型の場合



左のような表示が出た場合は、▲スイッチを押していくことにより、連絡先電話番号を見ることができます

＜次のような表示が出ます＞





※連絡先電話番号が入力されていない場合があります。その場合、電話番号表示は出ません。

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

P39～43の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容
- **型番** ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 機器正面に貼り付けてある銘板または保証書をご覧ください
- **異常の状況** ・・・・・・・・・・・・ 故障表示など、できるだけくわしく
- **ご住所・ご氏名・電話番号**
- **訪問ご希望日**

保証について

取扱説明書の最終ページに保証書がついています。
保証書に記載されている保証期間・保証内容などをよくご確認のうえ、大切に保管してください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者・販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整ができない場合があります。

その他

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
(財)ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

主な仕様-1

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表

24号					
型番		133-H100型	133-H102型	133-H105型	133-N010型
型式名		YS2466R	YS2466RT	YS2466RM	GQ-2437RX
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0(1.0～10.0kgf/cm²) ＜推奨水圧約0.15～0.5 (約1.5～5.0kgf/cm²)＞			
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm²)			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ520× 幅350× 奥行170			高さ630× 幅500× 奥行200
質量(本体)〈kg〉		17			21
接続口径	給湯	R3/4			
	給水	R3/4			
	ガス	R1/2			
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	46/46	53/53		45/45(都市ガス13A) 43/43(LPガス)
		凍結予防ヒーター 125			
	待機時消費電力〈W〉	運転スイッチ「入」約2.8(省電力モード)、「切」約2.6　＜台所リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

16号					
型番		133-H410型	133-H412型	133-H415型	133-N410型
型式名		YS1666R	YS1666RT	YS1666RM	GQ-1637RX
種類	給湯方式	先止め式			
	設置方式	屋外設置形			
点火方式		放電点火式			
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0(1.0～10.0kgf/cm²) ＜推奨水圧約0.15～0.5 (約1.5～5.0kgf/cm²)＞			
	作動水圧〈kPa〉	10(0.1kgf/cm²)			
最低作動流量〈L/分〉		3.5			
外形寸法〈mm〉		高さ520× 幅350× 奥行170			高さ630× 幅500× 奥行200
質量(本体)〈kg〉		15			19
接続口径	給湯	R1/2			
	給水	R1/2			
	ガス	R1/2			
電気関係	電源	AC100V(50/60Hz)			
	消費電力(50/60Hz)〈W〉	37/37	49/49		37/37
		凍結予防ヒーター 125			
	待機時消費電力〈W〉	運転スイッチ「入」約2.8(省電力モード)、「切」約2.6　＜台所リモコン取付＞			
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式			
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置			

主な仕様-2

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

能　力　表

※型番は仕様表を参照してください。

24号　型式名　YS2466R，YS2466RT，YS2466RM，GQ-2437RX

使　用　ガ　ス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉	出湯能力（最大時）〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	50.0	24	15
ＬＰガス				

16号　型式名　YS1666R，YS1666RT，YS1666RM，GQ-1637RX

使　用　ガ　ス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉	出湯能力（最大時）〈L/分〉	
			水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	33.4	16	10
ＬＰガス				

BL認定基準に基づく3年保証の指定部品	熱交換器
当社独自2年保証の指定部品	リモコン

※保証登録カード・領収証等貼付欄
お買い上げ店名・お買い上げ日が記載されている保証登録カード、または領収証等とセットして保管してください。

大阪ガス株式会社　大阪市中央区平野町４－１－２
Tel フリーダイヤル ０１２０－０－９４８１７（お客さまセンター）

保　証　書

お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。
本書はお買い上げ店、お買い上げ日が記載されている保証登録カードまたは領収証等とともに大切に保管してください。

商品名	ガス給湯器
型番	133-H100/H102/H105/N010型 133-H410/H412/H415/N410型

１．保証期間
保証期間は、お買い上げの日から2年間です。お買い上げ日については保証登録カードまたは領収証等をご確認ください。
なお、本保証書内に別途指定されている部品の保証期間については、その記載年数とします。

２．保証の内容
取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ店もしくは当社代理店が無料修理させていただきます。
なお、無料修理できない場合の免責事項を記載しておりますのでご確認ください。

３．保証の範囲
保証は機器本体を対象とします。乾電池等の消耗品は、保証の対象ではありません。

４．補修用部品の保有期間と有料修理について
当社は、当商品製造中止後10年を基準に補修用性能部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合はお買い上げ店もしくは当社代理店が有料で修理いたします。
但し、当商品製造中止後10年経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

５．免責事項
つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
（1）ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
（2）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷。
（3）火災、塩害、地震、風水害、落雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電流・電圧・周波数・電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入、その他天変地異または戦争、暴動等破壊行為による故障および損傷。
（4）水道管の錆など異物の流入による故障および損傷。
（5）車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
（6）音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
（7）商品に同梱の工事説明書および取扱説明書等に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障および損傷。
（8）業務用の場所(喫茶店、理美容院、飲食店、事務所等)で長時間ご使用になられた場合。
（9）商品に表示している以外のガスでご使用になられた場合。
(10)温泉水、井戸水、地下水を給水したことに起因する不具合。
(11)本書および保証登録カードまたは領収証等のご提示がない場合。
(12)保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店、お買い上げ日の記入のない場合、あるいはお買い上げ店の訂正印なしで、本書または保証登録カード、領収証等の字句を書きかえられた場合。
(13)ご使用場所が当社のガス供給区域外の場合。（出張料のみ別途頂きます。）

６．お客さまへ
（1）無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはもよりの大阪ガスへお問い合せください。
（2）保証登録カードまたは領収証等にお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
（3）本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
（4）ご転居の場合またはご贈答品等で保証登録カードまたは領収証等に記載してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。お問い合せ先については別添、大阪ガスのお問い合せ先をご参照願います。
（5）本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
（6）この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

裏面もご覧下さい。

サービス履歴

年月日	サービスメモ	担当者